

水芭蕉



本校の教育目標 「自ら学び 夢と希望をもって 進んで行動する子ども」

本校のキャッチフレーズ「Challenge & Communication 2つの“C”で未来を拓け 芭露 KIDS」

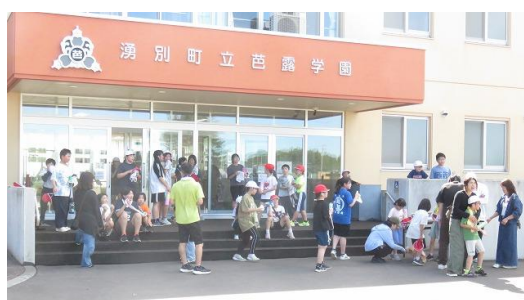
応援の力 ～ 思いを形に 人の声には有形無形の力がある 前期終了 ～

『Challenge & Communication (チャレンジ アンド コミュニケーション) 2つの“C”で未来を拓け 芭露 KIDS』
令和7年度の前半が終わります。「挑戦すること」「たくさんの人と話すこと」みなさんはできましたか!?

9月13日～21日、『東京 2025 世界陸上』が東京で開催されました。テレビ等で視聴した方は世界でおおよそ 8000 万人とも言われています。私も連日、アスリートが繰り広げる戦いに、興奮をしながらテレビを観ていました。会場である国立競技場へは9日間でおよそ 62 万人が来場。観客のみなさんは、選手たちのパフォーマンスを楽しみ、挑戦する姿に大いに刺激を受け、大きな声援を送りました。そしてその声は選手たちの力となりました。競技を終えた選手たちは、“応援”への感謝の気持ちを次々と述べていました。

「地響きのような、鼓膜が破れるんじゃないかと言うくらい、内側から震えるような歓声をいただいた。力を引き出してもらったような状態だったと思います。」(3000m障害 三浦龍司選手)「すごいきつくなって体が動かなくなってきたけど、みなさんの声援があったおかげで、最後まで諦めない気持ちで走れた。」(女子5000m 山本有真選手)

我が芭露学園でも、9月19日(金)にマラソン記録会が行われました。今年度からスタート・ゴール位置が変わり、最後は児童生徒玄関前を駆け抜けます。初めは保護者のみなさんが、後に走り終えた子どもたちが集まり、走ってくる仲間に声援を送ります。「ラストスパート!!」「あと少し!!」「がんばれー!!」力がみなぎって、子どもたちは全力で駆け抜けます。自然と沸き起こった拍手も素敵でした。沿道では保護者や地域のみなさんが声援を送ってくれました。西村組のみなさまは手作りの横断幕や旗で応援してくれました。折り返し地点では、先生方が勇気づけてくれました。芭露の地でも“応援”の力が、一所懸命な人に対する応援したいという思いが声となって子どもたちに届き、力強い一歩を踏み出す原動力になりました。



人の声には、有形無形の力があることを目の当たりにした思いです。2021年の東京五輪がコロナ禍で無観客であったことを考えると、“応援”の力で、人はこんなにも変わるものなのかと、人間の持つエネルギーの凄さを実感します。声の出せなかった時期があったからこそ、大事にしたいことであると、改めて思いました。

9月で一年間の半分が終了します。マラソンで言えば折り返し地点を迎えたことになります。この半年間、運動会、マラソン記録会や修学旅行といった大小様々な行事、総合的な学習の時間等での様々な体験活動、部活動の各種大会や地域活動に子どもたちは大いにがんばりました。もちろん、日々の学習活動、授業にも真剣でした。私たち芭露学園教職員も工夫改善に努めつつ、子どもたちの良さを引き出し、成長させるために、より良い学校を創るために真剣に取り組んできました。それは、保護者・ご家族のみなさま、地域のみなさまも同じですね。真剣に取り組んできたからこそ、充実した思いを持てているのではと思います。ぜひ、自分自身に、仲間に、周りのみなさまに“賞賛”と“応援”の大きな拍手を送りましょう。そして、それらを糧に、再び前へ歩みを始めていきましょう。後期もよろしくお願いいたします。

〔湧別町立芭露学園 校長 川上 智広〕





前期学校評価について

今月の特集 1

—子どもたちの未来を拓く学校になるための漸進—

前期学校評価について、7月に実施しました。また、保護者の85.7%のみなさまからもご回答を頂きました。ご協力に感謝いたします。結果は以下の通りです。

令和7年度前期学校評価結果

(数値は「とてもそう思う」「そう思う」の合計 %)

	評価項目	1～6年	7～9年	保護者	教職員
1	学校は楽しい	94.0	100.0	88.9	
2	自分からあいさつ	87.5	77.8	72.2	
3	ともだちを大切に・仲良く	100.0	100.0	80.6	
4	相談できる先生がいる	84.4	88.8	80.6	
5	1～9年生とのつながり	90.7	100.0	88.9	75.0
6	体力の向上 授業や休み時間	100.0	100.0	69.5	75.0
	体力の向上 部活動 充実感・達成感		100.0		90.0
7	授業 見通しをしめす	96.9	100.0	進んで授業に取り組む 75.0	75.0
8	授業 目標や課題を示す	96.9	100.0		75.0
9	授業 対話・話し合い活動	96.9	100.0		
10	授業 タブレット活用	90.7	100.0	69.4	80.0
11	授業 学習リーダーの活用	90.6			(前期のみ)57.1
12	宿題への取組	93.8	55.5	63.8	70.0
13	家庭学習への取組	75.0			

21	教育方針の伝達			91.7	80.0
22	教育活動・児童生徒の様子伝達			97.3	
23	校地内外の環境整備・美化			97.2	

31	教育相談等の充実				90.0
32	道徳教育の充実				75.0
33	地域性を生かした教育活動の展開				80.0

① 考察(全般)

前期学校評価結果全般に対し、上記赤字の項目以外で75%以上の高評価となりました。子どもたちの実際の活動と自己評価、教職員の実践に対する手ごたえ、保護者のみなさまからの共感がともに高い様子が大変嬉しくもあり、ホッとしているところでもあります。

なお、赤字で表記している部分のうち、「体力の向上」「授業でのタブレット活用」(いずれも【保護者】)につきましては、実際には活動されている部分も多くあります。今後は、子どもたちが諸活動を満足の気持ちをもって実感し、ご家庭での話題に出てくるような魅力ある取り組みとなるよう常に改善を行い、学校だよりや学級通信等での発信力を高めていけるよう、努力を重ねてまいります。

全体的に、教職員の自己評価が辛めですが、私は、本校職員が各項目に過大評価をせず、よりよいものを目指そうと努力を重ねる姿勢が表れていると感じており、そんな職員を本当に頼もしく思っております。今後も子どもたちとともに、様々な取り組みに尽力してくれるものと確信しております。ご期待ください。

② 考察「自分からあいさつ」について

今回、他項目に比べると若干数値は低いものの、以前より改善が見られます。私は以前から、機会ある度に『自分からあいさつをしよう』と児童生徒・教職員に話をし、私自身も実践してきました。結果として、明らかに自分からあいさつをする子、子どもたち同士があいさつをする様子が増えました。あいさつの後に会話ができる人も増えてきました。とても良い傾向だと思っています。

③ 考察「宿題」「家庭学習」について

今回、どの人たちにもあまり数値が高くなかったのが「宿題」と「家庭学習」、いわゆる家庭での学習についてです。もう少し中身を精査すると、「児童生徒が学校以外の場で、自らの興味・関心や課題に向き合い、自分で考え・判断し、自分から学習する、いわゆる『家庭学習』に満足に取り組めている子が少ない」という状況と整理することができます。

放課後や休日の子どもたちの過ごし方は千差万別です。習い事をしている人もいれば、家のお仕事のお手伝いをしている人がいるかもしれません。夕食の時間もバラバラです。学習に対する取り組み方だって個性があります。その中で、私たちが家庭学習について一律に「この方法でどうぞ」と提示することは、児童生徒個々へ最適な学習を提供することへの限界があります。逆に、個々の状況が異なるからといって、「統一した取り組みができないので、静観します」では、伸びる可能性のある子まで芽を摘んでしまうことになりかねません。もちろん、ご家庭でのご協力も欠かせません。

今、私たちは、「どんな家庭学習が効果的だったか」という実践例を集め、学級担任や教科担任が参考になる様々な手立てを得た上で、各教科や個々の児童生徒に合わせて「どうやって勉強に取り組んでいる!?」「こんな方法もあるよ」と示していくこととしています。また、授業において、子どもたちが関心を寄せる・思わず調べ、検索したくなるような課題提示や授業内容も研究中です。

今までも働きかけを行ってきましたが、今回の結果をきっかけとし、今後、適時、子どもたちに様々な形で家庭学習について示されます、ご家庭でも、お子さんと「どんなやり方がいい!?」「あなたの家庭学習に協力できることは何!?」等と話しをしてみてください。解決の糸口が見つかるかもしれません。

④ 考察 最後に

改めまして、前期学校評価への回答、ありがとうございました。学校評価は私たちの諸活動が子どもたちや保護者・地域のみなさまへ定着・浸透等しているかを測る貴重な機会と考えています。多くのみなさまからの眼で学校を見て頂き、その結果に対し、良いところは伸ばし、良くないところは改善をして、より良い芭露学園をみなさんの協力を頂きながら作っていきます。今後ともよろしくお願いします。



の芭露学園から

◇9/11 全校集団遊び〔全校〕



たくさん捕まえたぞぉ～

◇9/5 緑の羽根募金お渡し



私たちが集めたお金を、緑化のために使ってください!!

◇9/22 エンジョイタイム〔全校〕



子どもたちのアイデアいっぱい笑顔いっぱいの活動です!!

◇9/19 マラソン記録会〔全校〕



秋らしい晴天の中、自分の目標達成に向け、元氣いっぱい駆け抜けました。よくがんばりました!!なお、当日、ご声援を賜りました保護者・地域のみなさま、お仕事の中、応援と飲み物を提供くださった西村組のみなさま、クマさん警戒のため朝早くから見回りをしてくださった町水産林務課のみなさまに改めてお礼申し上げます。

9年修学旅行特集は紙面の都合で10月号にて掲載します。待っていた方、ごめんなさい。

Challenge! 芭露KIDS!

一部活動の試合結果

【野球部（芭学・ゆ学・上学・佐中合同）】

●第17回全日本少年（中学）春季軟式野球遠軽支部予選
代表決定戦〔8月23日 湧別球場〕
湧別・佐呂間合同 ×0-7 オール遠軽

●文部科学大臣杯 第17回全日本少年（中学）春季軟式野球大会
ENEOS トーナメント 北海道少年軟式野球選抜選手権大会
2回戦〔9月14日 湧別球場〕
湧別・佐呂間合同 ×4-13 おんおーるベースボールクラブ

【バドミントン部】

第4回北見地区中学生バドミントン秋季選手権大会

〔9月7日 北海道立北見体育センター〕

《中学生男子シングルス》

佐々木奨吾 1回戦出場

松本 拓真 1回戦出場

《中学生女子シングルス》

上田 汐梨 3回戦出場

越智莉愛渚 1回戦出場



令和7年 10月 スクールカレンダー

湧別町立芭露学園

日	月	火	水	木	金	土
編集後記 ようやく秋の気配が感じられるようになりました。「秋」が実感できること＝四季があることに感謝です。日も短くなってきました。みなさん、ご注意ください。			10/1 秋季休業2 芭露神社祭 志撫子神社祭	2 学園祭取組 後期始業式 (兼 全校集会)	3 スクールカウンセラー 来校日 選挙管理委員会	4 第2回英検 美幌ロータリー旗争奪 中学校野球大会
			8 学力テスト 総合B(9年) メグミルク出前授業 (1・2, 5・6年) 町民生委員児童 委員学校訪問	9	10	11
5 野球部東西戦 ドリーム大会 計呂地神社祭	6 学園祭取組 委員会 酪農体験(5・6)	7 教育AD訪問 中高一貫合同 講演会(7~9) 就学時検診				
12 上芭露神社祭	13スポーツの日 新遠軽町新念中学 校野球新人戦	14 学園祭取組	15 学園祭総練習 (児童生徒観覧日) 定時退勤日	16	17	18 祝 第8回学園祭
19	20 振替休業日	21 町教育委員 学校訪問	22 委員会	23 二計測・視力検査	24 選挙管理委員会	25 船橋杯バドミント ン大会
26 船橋杯バドミント ン大会 ベースボール フェスティバル	27 研修日 部活動中止 定時退勤日	28	29 生徒会役員 認証式 委員会	30 選挙管理委員会	31	11/1

『あいさつの4ヶ条』 大人も子どももみんなです!!

- 「あ」＝明るく、温かく 〔とげとげしくなく〕
「い」＝いつでも、誰にでも 〔人を選ぶのは絶対にいけません〕
「さ」＝先に、すすんで 〔立場とか関係ないよ〕
「つ」＝続けて、次の言葉を 〔止めないで 言葉が続くとよい〕



学校ホームページの
QRコードです。
ぜひご活用ください。